令和8年度全国学力・学習状況調査　浦臼町内の状況及び今後の改善方策

小学校数:1校、児童数:8人　中学校数:1校、生徒数:17人

○　教科に関する調査の状況

【レーダーチャート】

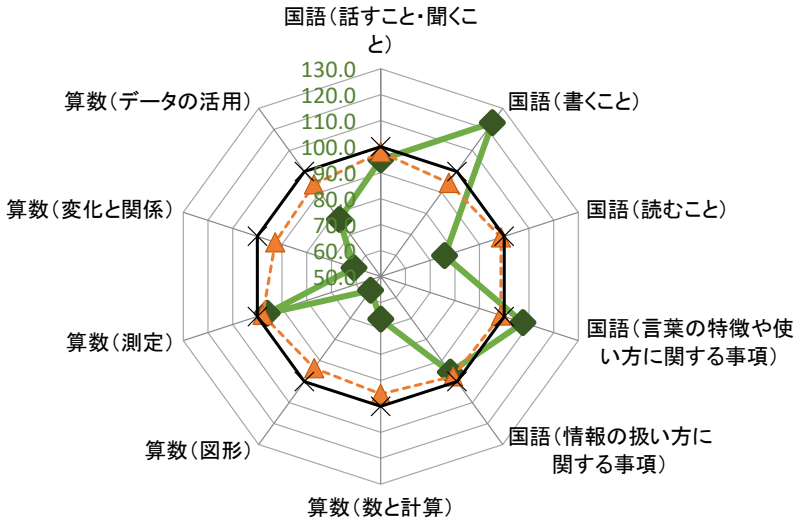
・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）
・中学校英語の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

【平均正答率・平均IRTスコア】

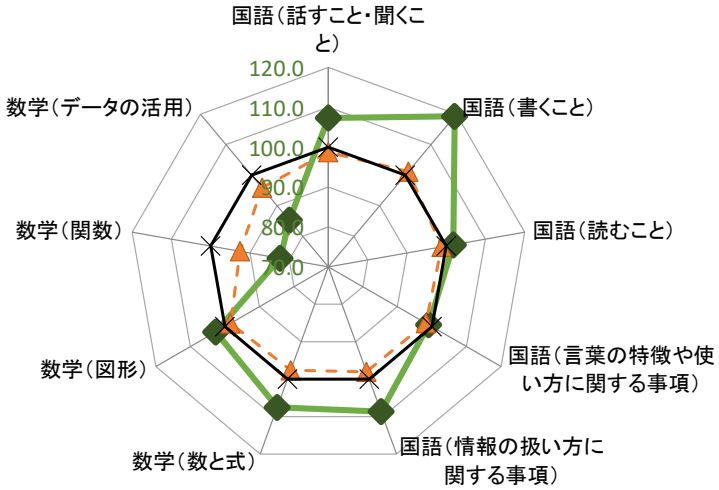
※中学校英語は4技能（聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと）の平均IRTスコア

	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語
浦臼町	61	40	68	55	490
北海道（公立）	59.6	53.6	63.3	55.0	490
全国（公立）	60.9	56.4	63.9	57.0	499

小学校

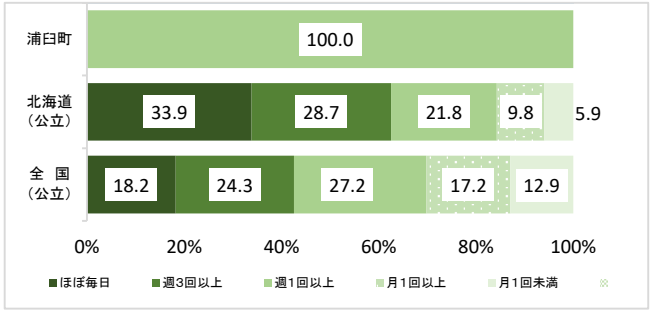


中学校

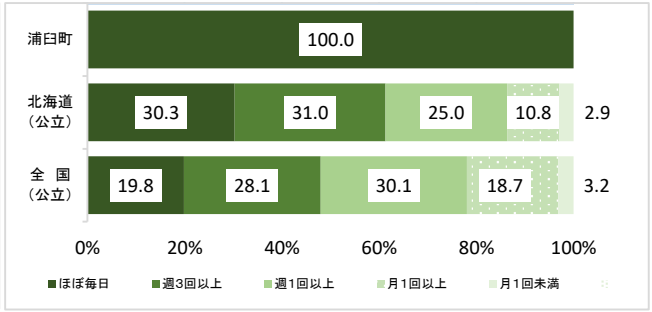


○ 質問調査の状況

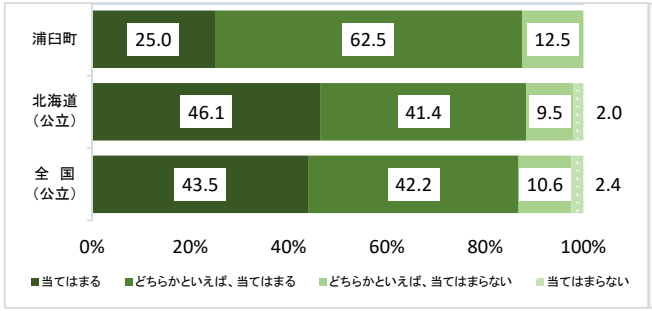
小学校
＜学校質問＞
児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



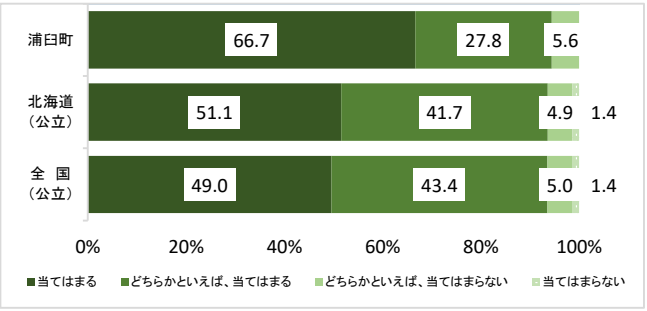
中学校
＜学校質問＞
生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



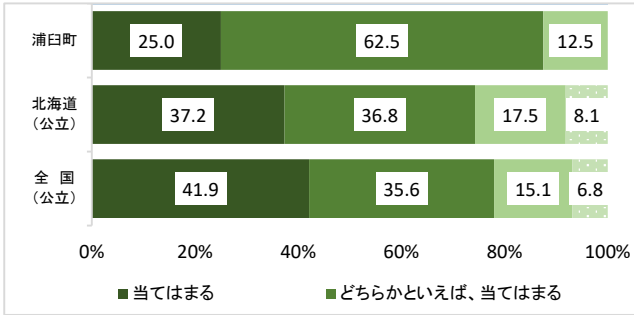
小学校
＜児童質問＞
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



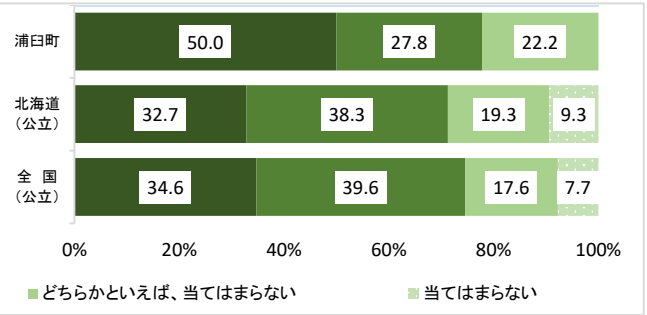
中学校
＜生徒質問＞
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



小学校
＜児童生徒質問＞
算数[数学]の授業の内容はよく分かりますか



中学校



○ 調査結果の分析

・小学校において、児童同士がやりとりする場面で、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を週1回以上活用したことにより、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

・中学校において、生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を週1回以上活用したことにより、授業や学校生活では、友だちや周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

・中学校各教科の平均正答率は全国及び全道を上回っているものの、PC・タブレットなどのICT機器を活用した学習に関する質問項目の割合が全国及び全道を下回っていることから、ICTを効果的に活用した授業を一層推進することが考えられる。

○ 今後の改善方策

・児童生徒が互いの考えを交流し、協力して課題の解決に取り組むことができる授業づくりの推進

・児童生徒の理解度に応じた指導方法の工夫改善による、確かな学力の育成

・ICT機器を効果的に活用した学習活動の充実